

辨理商館大意

夫と商法と商業とせよ各一戸の取扱事よりして其産業の原を厚し源と  
深せん欲する時ハ供々商家の事業を重て力と一途不盡より其實を  
我日本各國乃物産金貨と保護のもとりて只目前の利益一身の便利  
謀ふあらず日本人民の辨理となる様誠心貫き商法正き道と以  
とと能く心得て信義の取扱してこそ商家此位置も大不定め商業の途盛  
ふ開け國を富む大趣意にかあなり日本三府東京京都大阪於素より  
人民は輻湊する大都會あれハ其都會の豪商よりてハ専ら各國より入  
來人の産物の素より何人ハ限ら何品ふりて辨理此途開き其物産賣  
買等懇切に取扱する場所あるべき筈あれども未其設かき故小警ハ遠く  
百里此道と隔て産物を此府に運び來せと雖も其物品賣買の差支ハ終  
よハ奸商乃為に千圓の品ふても十分の六七ハ手放し多分は損失する者  
少からず亦外國の貿易盛なるべき今日に當り眞の高法辨理する途立  
ざる故日本此良品をも取引するに至てハ外國商人の為ハ其十分ある  
價減損毛たるのみならず重なる事務寫物ハ先に至りての  
り是故本當館は於てハ四方人民とも廣く交り産品賣買取扱等此事墾切  
を盡し辨理する道成明し貿易の位置を盛し顯し人民の幸福成共謀  
り國家の御為に誠心を盡せを以て此館の本務とて規則も辨易不定め  
來明治十年五月一日を期して開業致せ尤互此目的相立急速の事柄ハ  
其内よても取扱可申儀は付實才力ある人ハ其事乃實成舉産業ハ力ある  
人ハ多少ともハ其産の事ハ真意を盡し金貨ある人ハ其金貨力と盡し  
偏し商家此位置成大に張り人民の辨理を謀らんと欲する有志の諸君來  
臨あり能く篤懇談と遂實業ハ勤む道理成盡し度去て内外物産辨理商  
館成創立する所以の大意成報告するりの也

但本文の趣意今日國家ハ急務あれハ有志中の方來臨し差支向る時ハ  
書道御引合被下候得ハ取扱乃次第速報答可致候也

東京銀坐四丁目拾六番地

第壹大區十四小區  
燭売町壹丁目二番地  
第壹號門番移轉二月日  
内外物産辨理商館

内外  
物産  
辨理商館創立所